

**e + i M e c 講習会【橋梁診断】の受講
及び橋梁診断技術者認定試験の手引き**

2 0 2 5 年度版

独立行政法人国立高等専門学校機構

舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センター

1. 本講習会の目的

本講習会は、道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づき実施する点検業務及び診断業務を確実に履行するために必要な知識及び技能を有する技術者を養成することを目的としています。

本講習会は、橋梁診断技術者認定講座であり、全課程を修了した方は、橋梁診断技術者認定試験を受験することができます。橋梁診断技術者とは、独立行政法人国立高等専門学校機構が認定する技術資格で、国土交通省登録資格です。

2. 2024年度 e + i M e c 講習会【橋梁診断】開催予定

(1) 開催日程

講習会日	e ラーニング(開始日)
2026年2月14日(土)・15日(日)	2026年 1月16日(金)

(2) 実施場所（講習会）

舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センター

(3) カリキュラム

別添1（e + i M e c 講習会【橋梁診断】カリキュラム）のとおり実施します。

なお、この講座では事前学修として事前課題と e ラーニングがあり、事前課題と e ラーニング修了証の提出がないと講習会を受講できません。

e ラーニング修了証は、指定の e ラーニングコースの全講座を受講してチェックテストを全問正解した者に対して発行されます。

3. 受講者の募集

(1) 募集人数

定員10名 ※受講者の選定は申込み先着順とします。

※定員に満たない場合には中止となる可能性があります。

(2) 受講条件（対象者）

次の①～②の全てに該当することとします。

① 『橋梁点検技術者』として認定を受けていること

② 橋梁の整備・維持管理に関する業務実績が3年以上あること

(3) 募集期限

原則、開催回の e ラーニング開始2日前とします。

(4) 申込方法

i M e c ホームページ (<https://www.maizuru-ct.ac.jp/imec/>) の講習会の予約からお申込みください。講習会の予約から受講までの流れについては、別添 2 を参照してください。

(5) 受講料

受講者 1 名につき 55,000 円 (税込)

※支払い方法等は受講申込受付後にご案内します。

※キャンセルに伴う受講料の返金はできません。

4. 橋梁診断技術者認定試験

(1) 受験資格

e + i M e c 講習会【橋梁診断】の全課程を修了した受講者は、橋梁診断技術者認定試験を受験することができます。

(2) 試験で確認する知識及び技能

試験では次の知識及び技能について確認します。

- ・アセットマネジメント、橋梁工学、技術基準、及び、道路構造物の損傷に対する補修・補強工法に関する知識を有すること。
- ・一般的な橋梁形式以外の道路橋も含め、道路橋定期点検要領（国土交通省道路局）に基づき実施する点検業務及び診断業務を確実に履行するために必要な知識及び技能を有すること。
- ・道路橋の健全性の診断に基づき適切な措置を講ずるために必要な知識及び技能を有すること。

(3) 実施方法

試験は、選択式問題、記述式問題、及び、演習レポートとします。

1. 記述式問題は、筆記により解答していただきます。出題数は 1 問、制限時間は 45 分です。
2. 選択式問題は、i P a d（貸出）を用いて解答していただきます。出題数は 25 問、制限時間は 40 分です。
3. 演習レポートは講習会中に作成・提出していただきます。問題数は 2 問です。

(4) 実施日及び実施場所

選択式問題と記述式問題による試験の実施日は、講習会の最終日とします。

実施場所は、舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センターとします。

(5) 合格基準

橋梁メンテナンス技術レベル認定基準4. 資格認定試験の合格基準(3) 橋梁診断技術者認定試験合格基準のとおりです。

(6) 試験結果の通知(合格発表)

試験結果は厳正に採点し合否判定を行った後、受験者に通知します。

通知は、年1回実施する予定です。

2026年 4月以降

なお、舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センターにおいて、合格者名簿を閲覧することができます。

(7) 登録申請上の留意点

試験に合格し、橋梁診断技術者の登録申請を行う際は、必修の専門特修講座(【橋梁長寿命化対策】、【構造物の詳細調査】、【施工技術と施工管理】、【建設ICT】)の全てについて修了証を授与されていることが必要です。必修の専門特修講座を全て修了していないと試験に合格しても登録申請できませんのでご留意ください。

<講習会についてのお問い合わせ先>

舞鶴工業高等専門学校 社会基盤メンテナンス教育センター

住所：〒625-8511 京都府舞鶴市字白屋 234

電話：0773-62-8877 (直通)

e メールアドレス：imec@maizuru-ct.ac.jp

<技術資格についてのお問い合わせ先>

舞鶴工業高等専門学校 社会基盤メンテナンス教育センター

技術資格運営事務局

住所：〒625-8511 京都府舞鶴市字白屋 234

電話：0773-62-8877 (直通)

e メールアドレス：imec@maizuru-ct.ac.jp

e-learning

講座名

i M e c 講習会【橋梁診断】				
限	時間	(分)	講座名	内容
-	9:30-10:00	(30)	講習会ガイダンス	オリエンテーション
1	10:00-10:20	(20)	橋梁メンテナンスの法体系	法令・定期点検の位置づけ
2	10:30-11:20	(50)	実践・橋梁工学	eラーニングの補足説明
3	11:30-12:20	(50)	技術基準の変遷	eラーニングの補足説明
4	13:20-13:50	(30)	橋梁診断演習・ガイダンス	事前課題解説／資料配布／橋梁諸元・損傷図の説明／まとめ方の説明
5	14:00-15:00	(60)	橋梁診断演習【鋼橋】・個人ワーク	健全度診断・措置方針の策定／レポート
6	15:10-16:20	(70)	橋梁診断演習【鋼橋】・討論	グループ討論・発表(40分)／個人レポートの修正(30分)
7	16:30-17:20	(50)	補修・補強設計	eラーニングの補足説明
8	9:00-9:10	(10)	橋梁診断演習・2日目ガイダンス	資料配布／橋梁諸元・損傷図の説明
9	9:10-10:10	(60)	橋梁診断演習【コンクリート橋】・個人ワーク	健全度診断・措置方針の策定／レポート
10	10:20-11:30	(70)	橋梁診断演習【コンクリート橋】・討論	グループ討論・発表(40分)／個人レポートの修正(30分)
11	12:30-13:10	(40)	アセットマネジメント	eラーニングの補足説明
12	13:20-14:40	(80)	措置とマネジメントの演習	グループ討論・発表
13	14:40-14:50	(10)	まとめ	質疑応答
14	15:00-16:40	(100)	学修到達度確認試験	記述式問題 500字 解答時間45分 選択式問題 25問 解答時間40分
-	16:40-17:00	(20)	修了式	アンケート、修了証の交付

実践・橋梁工学

技術基準の変遷

健全度判定

補修・補強設計

アセットマネジメント

《凡例》

e-learning講座単位

座学（講義）

体験型学修

e + i M e c 講習会の予約から受講までの流れ

講習会を予約

i M e c ホームページ

予約受付

メール

受講料の支払い

メール

受講案内の送付

メール

e ラーニング (事前学修) を受講

講習会を受講

『講習会の予約』の予約フォームから、受講したい講習会を選択し、予約してください。

予約後2営業日中に、予約受付について、**登録メールアドレス宛**に、社会基盤メンテナンス教育センター (imec@maizuru-ct.ac.jp) から、メールでご連絡します。

e ラーニング開始日の約1か月前に、受講料の支払いについて、**登録メールアドレス宛**に、舞鶴工業高等学校専攻校財務係から**メールでご連絡**します。※受講料の支払い手続きは、e ラーニング開始前を目途に完了してください。

e ラーニング開始日の約1週間前に、**登録メールアドレス宛**に、e ラーニング (ログインID) 及び講習会の受講に必要な事項を、社会基盤メンテナンス教育センター (imec@maizuru-ct.ac.jp) から**メールでご連絡**します。

講習会開始日の3～4週間前※1から受講いただきます。
講習会開始までに、**すべての講座を受講・修了**してください。
※1 講習会によって異なります。

舞鶴工業高等学校専攻校社会基盤メンテナンス教育センター (iMec) 及び舞鶴市内橋梁現場において、講義及び実習を行います。